

人とペットが共生するために

「命と向き合う」ためのマナーやモラルを

複雑な現代社会の中で、ペットの存在は暮らしを豊かにし、人の心を癒してくれます。そのために、多くの家庭でペットが飼われており、本町でも犬だけで約1800匹の登録がされています。しかし、その一方で、心ない飼い主による遺棄や近隣トラブルなどの問題は依然として発生しています。人とペットが共生するために、もう一度、飼い方について考えてみませんか？

犬猫の飼い主のみなさん！

みなさんの、かわいい「うちの子」は、家族の一員であると同時に、地域社会、須恵町の一員でもあります。

あなたの「うちの子」は、ご近所にとってどちらでしようか？

「おりこうなワンちゃん」
「かわいいネコちゃん」
それとも……
「迷惑な犬だ！」
「困った猫！」？

飼い主として最低限のしつけやマナー、モラルを「やこしい！」「めんどうはや！」「マナーなんてかっこつけ」と言ってはばかりで、苦情に聞く耳をもたない、そんな大人たちや親の姿を見て子どもは学びます。

「ああ、犬のフンは拾わないでいいし、草に隠せばいいとね」

「犬のことで文句を言う動物嫌いな人は、いじわるな人なんだ」

「野良猫は、かわいそうやけん、どんどんエサやってもいいんだ」

そして、その結果……

「命と向き合うのは手軽で簡単なこと」という生命軽視に行き着きます。

今社会で起きている、飼い主や動物好きが原因のさまざま問題にまず目を向けてみてください。

・実例1 近所の大型犬の吠える声が原因で、ストレスから寝込むほどに体調を崩し、長期にわたり病院通いという苦痛を強いられている(かなり深刻なケースです)。

「命と向き合う」のは手軽で簡単なこと」という生命軽視に行き着きます。

「野良猫は、かわいそうやけん、どんどんエサやってもいいんだ」



「あれな野良猫にエサをやる私は正義で、苦情をうるさく言う人は心が冷たい」
「小さな動物のやることに目くじらを立てる方がおかしい」

「はたして、そうでしょうか？」

ほとんどのケースが、迷惑を受ける側が近隣トラブルを恐れて、苦情も言えず泣き寝入りしたり、苦情を言えば動物嫌いは悪人とはかりに逆に責められるのが現状です。



ワン、ごっこで人と動物の共生に関する辛口チェックです！

▼犬の飼い主さんへの辛口チェック

- 1 ストレスによるムダ吠え防止のためにも、十分な散歩の時間をつくってあげていますか？
- 2 犬種の特性を勉強した上で、ご近所にも配慮した飼い方をしていますか？
- 3 犬種特有の遺伝病や予防できる病気や「人と動物の共通感染症」の知識は持っていますか？
- 4 フンの置き去りについて「自分が町を汚染している」と思いませんか？
- 5 子犬を育てる意志がない以上、殺処分されるために生まれてくる命を作らないよう避妊去勢をしていますか？
- 6 犬が苦手な人への思いやりをお持ちですか？
- 7 充分なしつけをせず、結果的に犬が問題を起しても「犬やけんしかたない」と責任を回避していませんか？

▼放し飼い猫の飼い主さんへの辛口チェック

- 1 飼い主責任を明確にするため、ご近所にあいさつしていますか？
- 2 室内トイレのしつけは、近所迷惑防止と同時に、愛猫の病気の早期発見に役立つことをご存知ですか？
- 3 目の届かぬところでの迷惑を想定し、対策に努めていますか？
- 4 猫は自由な動物だからと、管理責任の放棄を正当化していませんか？
- 5 かかるリスクの高い伝染病や「人と動物の共通感染症」の知識を持っていますか？
- 6 外で不幸な命を作らないように避妊去勢をしていますか？
- 7 自然が豊かだった30年前とは全く違う現在、猫の飼い主として何を考えるべきでしょうか？

▼野良猫にエサを与えている人への辛口チェック

- 1 「エサを与えている以上は、私が命を育てている」という自覚を持っていますか？
- 2 野良猫問題の元凶は、捨て猫をする心ない人々だけでしょうか？
- 3 エサで栄養状態の良い野良猫の繁殖力を知っていますか？
- 4 不幸な命を増やさぬために、自分の世話をする野良猫の避妊去勢を考えたことがありますか？
- 5 苦情があなたにいくことなく、ひそかに行政にもちこまれ、殺処分されている野良猫の現状を知っていますか？
- 6 首都圏で広がる地域猫制度は、野良猫問題や苦情に聞く耳を持つ姿勢や責任が基盤であることをご存知ですか？(決して「近所のネ

「好きが集まり楽しくエサをやっているから地域猫」ではない。

福岡でも、エサを与えることで生じる問題を見据えてフンの掃除、避妊去勢などに努める人たちが個人レベルでも増えてきています。それでもずっとエサのやりっぱなしをつづけますか？

「うちの子」でも野良猫でも、その命と向き合う人の意識次第で、町は住み良くなるも悪くなるもです。かわいい、かわいそうだけで命と向き合うのは時として罪になります。人にとっても、動物にとっても……。

今一度、自分自身で、家庭で、近所で、地域で、身近なところで考えてみませんか？
動物が好きな人にも、動物が苦手な人にも、動物にもやさしい須恵町づくりについて……

▼問合せ先
役場保健環境課
☎932・1151

簡単なフンの処理法 散歩中、犬がしたフンは必ず飼い主がその場でひろい、自宅に持ち帰りましょう。

①フンの上にちり紙をおく ②ビニール袋に手を入れる ③ふんをつかむ ④ビニール袋を裏返す